夕刊
磐城新聞
六月二十四日發行

定價 一部金五錢 一ヶ月金六拾五錢(郵稅拾五錢)
廣告料金(普通欄一行金六拾錢 雜報欄一行金九拾錢 五號十二字詰一行 (場所指定一行壹圓同))
編輯印刷兼發行人 柏木哲 福島縣石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
登錄略號(タイラワキ) 平局私書函第十二號 電話五六四番
(日曜祭日翌日休刊)

戯曲 公園初夏(轉載禁)

小澤立夫

所 平町松ヶ岡公園
時 初夏——午前

ある櫻の木の下蔭、後方に何かの碑あり。勤人の細君らしき婦人乳母車を曳いて來る。

細君 坊や、こゝで休みませうね、ほれ、小鳥が鳴いてゐるわよ。チツチクチイ。チツチク、チィ。ね、きこえるでせう。

(子ども、乳母車の中に眠つてゐる)。

細君 まあ、いやな坊や、また寢んねしたの。もつと、あつちへ行きませうか。

(細君、上手へ去る)

(小僧、自轉車を押して通る)

小僧 まあだ、九時前だつペ、どれ、少しこの邊で遊んでえぐべかナ。

(この時『酒の機嫌で河内山ア……』と浪花節がきこえて、中番頭風の若者來る。小僧 行きすぎる!)

中番頭 ……これ、波は居ぬか?

(浪花節句調)ハー、これに居りまする。フム、そちは波か。(ベンチへかける)

(藝者通る)

藝者 ア、たアさん。うまいはね。

中番頭 ……八萬石、×州出だ。惡しきやうには取計らはぬ(得意げにつゞける)

藝者 マア、何言つてんのサ。たアさんたら。

中番頭 何だい。メソ香姐さんかへ。うまくやつたな。ゆふべ泊つたんだらう。

藝者 あらいやだ、こう見えても妾しや、泊りなんか、しませんからネ。

中番頭 ……としたら、何するんだい……何うだいその頭は——。

藝者 壞れてる?

中番頭 もないもんだ。チエッ。

藝者 やくもんちやないわぢや、サイナラ……(去る)

中番頭 チエッ——どれ己樣も出かけべか(去る)

聲(ナニ、案外もろいのさこのオレのスゴ腕にかゝつちや。)

聲(だれ、メソ香かい、あいや古ものでさアね)

聲(さうかい、あのグイシヤが)

聲(えゝ、もう、だれでも好いんでさ)

聲(チエッ、やられたね)

子守(登場)奧樣ア、奧樣ア。おや、どこサ、行つたんべな。

二人づれの紳士

一 どうですな、整理は?

二 もうありますまいナ。

一 減俸は弱りましたナ。

二 お蔭で田町の○○と會へませんよ、久しく。アハハハ。

一 いや、お互さま、ところで町の助役問題はどうです。

二 仲々決らんですナ。

(二人去る)

細君(また登場)お玉、こつちですよ。

子守 まあ、奧樣、そんな方に居たですか。おら、ホレ、こんなに梅の實盜んで來ましたよ。前かけ一ぱい……

細君 バカね。……でも好いは、漬けて喰べやうね。早く乳母車にお入れよ。

(子守、梅を乳母車へ入れる。子供、目がさめてなく。)

——幕——

街上季吟(一)

加藤輝雄

街上にネオンサインのともる頃疲れて歸るわれを知るかや

ちまたには白き埃の立ちゆきて早く疲るるにすべもなきかも

朱いろに塗り替へにける山門を少し息づく心にくぐる

忙しく稿つぎしかど氣に入らぬこれの戯曲に心いら立つ

はろばろと送り來りし鮎燒きて酒うち呑まむけふはくつろぎ

時代警句(ニイチエ)

○人がさし入れるべく多くの物を有するとき一日は百のポケットをも有してゐる……(人間的な)

○敵と戰ふことによつて生きる人は、その敵が生命を保存して行く事に興味をもつ(同)

○説明され得ぬ曖昧な事柄は説明された明白なものよりも、より重要なものと見做される……(同)

童謡詩

詩をかくとき

磐六 森田フサエ

詩をかくとき
小さな ありが
三びき あるいてゐる
やき米のこぼれてゐるのを
きつさうにひいてゐる
家のことを
ひよつとおもひ出した

註—きつさうに—疲れたやうに、しんどさうに(長崎方言)

拈華微笑

◇中々委讓が埒明かず石城の關係町村が殆ど降參稅の態

◇失業救濟の道路工事。登錄者が優先を主張するのは今度の事だ

◇稅金の滯納から泣いて愛馬と別るる今樣鹽原多助何人

◇飛んだ輸血。鐵瓶の熱湯で親の壽命を縮めた樣な奇怪な風評

◇鬱陶しい梅雨空何時迄續く事か

につくわう寫眞

久田金一郎

かきの木にのぼつて
につくわうしやしんをうつす
おばあさんが見た
そのとき日がよくてつたが
しかたない
がらないかと思つて
ひやひやしておりた
おうおひるだ
とりが赤い羽をうごかしながら
こけつことうたつた

註—がらないかと—叱りはしないかと、につくわうしやしん—青寫眞(長崎方言)

6月25日

△知事藩祿を改定し士族を作る(明治二)△皇太后陛下御誕生九條家に生れ給ひ明治三十三年皇太子妃とならせらる(明治一七)△カルノー暗殺さる、佛蘭西第二革命時代の政治家也、リオンの公會堂に演説をなし去らんとする時突然一(伊太利人にして無政府黨員の為に刺されて翌る日終に落命せり(紀一、八九四)

一日一禪

○可憐無定河邊骨 猶是春閨夢裏人

講談 元祿名妓傳

小邑井小巴演 (宮野恒彦畫)

百〇六席

○『旦那樣はアノお方と大層お心易うございますか!』彌『イヤさして心易くも致しはせぬ、只一度馳走の席へ出て酒の興を助けて呉れたゞけの事だ』○『左樣でございますか、夫れでも先方樣では大層お親しい樣に思つて居りました、それに就いて……!』と又モヂ〜彌『ハテな左樣なことはないのだがな、併しそれがどうしたと申すのだ!』○『實は前が彼方に居りました時、江戸表の寺尾樣がお前の家にお泊りだが、其方へ參つた御用のことに就いて、申上げて置かねばならぬことがあるのだからと仰しやいまして、お手紙をお預り申して參つたのでございます』彌『ナニ手紙……』と彌左衛門事の意外なのに驚きました。○『是れは極内々でお知らせ申したい一大事なのだが、萬一お受取にならなくては何にもならぬ、御機嫌の好い時を見計らつて差上げて呉れとの事で……遂昨日から御容子をお窺ひ申上げ乘て居たのでございます』是れで娘のモジ〜のことは分つたが、妾とは云へ假にも人の寵愛してゐる女、夫れから手紙などを受取つては相成らぬとも思つたが、我用向に關する一大事の知らせとあつては、無闇に斷りもなり乘ね、膝に手を置いて暫く考へ込んでゐた。○『旦那樣、斯んなことをて前が賴まれて參つたのは惡いことでございませうが是非にと仰しやりお為になることだからと、再三仰がありました故、承知して持つて來たのでございます、其お手紙はこれで……』彌左衛門受取るとも言はないうちに、用意して來た風呂敷包みを開いて取出したのは、金でマキ繪のしてある立派な文箱……只今では文書の往復に文凾を用ひるところはない、お若いおかたなどは文凾とは何んなものか知らぬ位なもの、併し此の文凾と云ふものは何となく品格の好いものでございます、高さは一寸五分位でて紙の二三本は樂に入れる樣に出來大きな狀ぶくろ程の形ち、良いのになると中は金梨地外は高マキ繪、凾の左右にしゆの房をつけ夫れで結んである、尤も無地のものもあれば房もしゆとは限らないが、兎に角高尚なものでございます、其文凾を彌左衛門の前に差し置いた時に、彌左衛門考へた 彌『妙な話しだ、御用筋のことならば、江川太郎左衛門自身に言つて寄越すべき筈、それが出來なければ用人の渡邊平馬からでも言つて來なければならぬ、條に口を利いたこともない妾のお照が言つて寄越すのは變だ、併し見受けたところと人々の話しでは、太郎左衛門も彼の女に打込み、萬事女に呑まれてゐる樣子だから、或は御用筋の事彼の女に申付て代書させぬとも限らぬ、何は然れ一大事とあれば其儘突き返すも心殘り一ツ開いて見樣』……物堅い人だがフト然う云ふ氣が起つた 彌『折角持つて參つたものだから受取つて遣はす、是れへ差出せ』○『ハイ有難う存じます、飛んだ小言を申されました、お武家樣のこと萬一御立腹でもあつては、何う云ふことになるかも知れないと、是で役目が濟んで斯んな嬉しいことはありませぬ』と右の文凾を彌左衛門の前へ差出す、取上げ房を拂ひフタを取つて手紙を讀んで見ると愈々驚いた、其文句は大略として阿方は私をお忘れになつた樣だが、私は阿方をよく存じて居ります、阿方のお腕前にて大海賊の鍋島益千代を引上げようなどとは以ての外、迚も阿方などの手に合ふ樣なやさしい海賊ではありません、間違つてお引上げになつたならば兎も角も江川の屋敷へ引いてお出でなさい、其時には降參して私の素性も阿方を存じて居る譯も話して驚かして差し上げますと、寺尾彌左衛門を愚弄した文句、イヤ彌左衛門怒つたの怒らないのぢやない、顏色を變えての怒り……。

ラヂオ

仙臺 JOHK …廿五日(木曜)…

△前六、〇〇B ラヂオ體操
△八、四〇A 經濟市況
△九、〇〇 氣象通報
△九、〇五 經濟市況
△九、一〇 料理獻立 日用品値段
△九、三〇A 經濟市況
△一〇、三〇 家庭講座(手拭とハンカチ)佐々木喜善
△一〇、五五A 經濟市況
△正午 時報
△後〇、〇五B 和洋合奏
△〇、四〇A ニュース 氣象通報
△二、三〇A 經濟市況
△三、四〇 氣象通報
△三、五〇 經濟市況
△四、〇〇 ニュース
△六、〇〇A (子供の時間)(歌と兒童劇)町田高女コドモ會
△七、〇〇A ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告 生繭相場
△七、三〇 講演(炭燒藤太の傳說に就て)金德淳
△八、〇〇 常磐津(祝言式三番叟)
△八、三〇A 歌澤(一聲…わしが思)
△八、五〇A 浪花節(天保水滸傳)春日亭清吉
△九、四〇A 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項 生繭相場

廣告

上田外科醫院 院長 上田耕作 平町南町 電二二九

安齋外科醫院 平町田町 電四七五番

支店開業御挨拶
場所 平町南町六七(磐越銀行前)
一般賣藥(二割引) 雜貨
切手、印紙、葉書。
石炭 萩原特塊炭大勉強 十貫匁 金廿九錢
化粧品。酒(上酒一升金八十錢)サッポロビール(一本金卅四錢)味噌。醬油。保健タバコと賞ある『新吉野』廿五本入十五錢
右の場所に六月十一日より宇佐美商店として支店開店致候間本店同樣御引立奉願候
平町南町 宇佐美商店 電話二〇五番

輕費診療開始(共濟病院)
郡內卅四ケ町村の囑託により六月一日より輕費診療を開始す
◎診療科目 內科 小兒科 外科 性病科 皮膚科 產婦人科 物理療科 耳鼻咽喉科 X光線科
◎診察料 共濟會員 無料 輕費診療 五十錢
◎藥價一種一日分 共濟會員 十錢 輕費診療 十五錢
◎入院料一日分 共濟會員 輕費診療 一圓以上
院長 醫學博士 石山謙郎
本院主管 賀澤忠治
◎衛生試驗 醫化學的檢査は何でも致します遠慮なく御利用下さい
◎公休日は廢しました
尚御不明ノ點ハ各町村長並ニ本院ニテ御遠慮ナク御聽キ下サイ
磐城 共濟會 電話六四一番

石川亭の柳川鍋 六月廿五日より……
柳川なべ 三〇錢
柳川なべ(御飯付) 四〇錢
柳川丼 三〇錢
鰌汁 一〇錢
美味、滋養、何れも滿點で!夏のシーズンの食物としては斷然一等で御座います。中庭の綠葉が噴水の飛沫を浴びる風情を眺めながら御召上りは又格別と思ひますので……おまちして居ります。
牛鳥肉御料理 平町田町 石川亭 電話四三番

內科、小兒科 市原卯太郎
外科一般、婦人科 市原陸郎
外科、梅毒、淋疾 皮膚病 市原三三男
平町田町本通 市原醫院(入院隨意) 電話一一四番

吉田眼科病院 平町紺屋町

夜間診療
胃腸 內科 十二指腸虫病 專門 內科部
梅毒 淋病 皮膚病 婦人病 專門 外科部
松村胃腸性病科醫院(平南町電話一〇七番)

中形新柄宣傳大特賣
すばらしい人氣!!! 婦人倶樂部、歌集、音曲リーグ戰浴衣外各種豊富
子供服地新柄入荷
可愛お子樣方にふさわしい服地色々取揃へました。
三井呉服店

平町田町 高久病院(電話五一三番)
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
內科 小兒科 外科 花柳病科 耳鼻咽喉科 レントゲン科

廿餘名博士 五十餘名醫大家 推奬(胃腸病、婦人病必治法)
ラヂウム溫灸治療器
定價 特大 拾參圓 特小 拾圓

平町五丁目廿八 志賀齒科醫院

特約部 平町白銀町九 產婆 關口悅子

當てにした十二萬圓？ 何時頃轉げ込むか
議會は通過したものの 薩張り埒明かぬ鑛産税委讓

永い間引きづられた所謂鑛産税の地方委讓は過ぐる五十九議會を通過したので之れ迄陳情だ請願だと少からぬ資本を投下した全國各鑛山地帶の町村では永い間の苦闘が酬ゐられたとして『何と云つても民政黨だ』とばかり無せうに今の天下を謳歌したものだが爾來今日迄肝腎かなめな實施期が解らぬので一時飛び上つて喜んだ關係町村長連は許お預けを食つたポチの表情よろしくキヨトンとしてゐるのも餘り見上げた圖ではない炭鑛地として名だたる石城郡下でも年産約二百萬噸之の價格千二百萬圓卽ちこの百分の一に相當する十二萬圓餘が鑛産税として赤井、好間、內郷、湯本、磐崎、勿來、川部等の關係町村に轉げ込み近來頓に行き詰りの形になつてゐる各町村のお勝手元を調節緩和する事になるのであるがその實施期如何によつては差當り可なりの手違ひを生ずる譯で之れが促進に關する隣縣茨城あたりの運動に刺戟され郡下でも夫々歩調を一にして氣を揉み始めるものと觀測される。而も今日となつては之れが不渡手形に終る樣な事は絶對に無い筈であるがサテ其の實施期がいつになる事やら。惱みは果てなしの鑛産税ではある、因に鑛産税は全國で約三百五十萬圓で平税務署管內の十二萬圓は酒造税地租所得税に次ぐ重要な位置を占めてゐる

小名濱から鹽釜迄 軍艦に便乘許可
海上點呼の爲廻航する 一等巡洋艦木曾

本年度艦上簡閱點呼執行のため横須賀鎮守府より一等巡洋艦木曾（五、五〇〇噸）が來月二十五日午後六時小名濱港に巡航する旨既報の如くであるが今年も之の機會に於て軍事思想普及の目的を以て官公吏、議員、在郷軍人分會員、海軍々人及其の家族、新聞雜誌記者、學校教職員、學生生徒、青年訓練所員、青年團員、女子青年團、少年團幹部に限り二十六、七兩日に亘つて艦內を觀覽せしめ希望者には二十八日午前八時小名濱出港鹽釜港まで便乘を許可さるる事となつた、希望者は來二十八日迄平町役場宛申込まれ度いと

燦たる優勝旗は何れのチームへ
愈來月五日に迫つた 第四回磐城軟球大會

磐城軟球協會主催の第四回磐城軟球優勝旗爭奪大會は來月五日（雨天の際は十二日）の日曜をトし午前八時から磐城中學校ＡＢコートで開催するが當日は從來の優勝チームたる磐城炭礦（第一回）仙臺鐵道省（第二回）平倶樂部（第三回）をはじめ東京、仙臺、原の町、土浦、日立其他各方面の精鋭揃ひが約七十組程出場する豫定で今から盛況を豫想されてゐる、因に本大會出場は關東北各チームを代表せる選手四組以內としてトーナメント式による組合せをなす外總て日本軟球聯盟のルールを準用する筈であるが會費は一組金一圓で今月三十日迄に平町田町五一大坪方協會宛申し込まれ度いと

平町失業救濟道路工事 縣補助が決定して
明日の町會に提案

平町の土木委員會は今二十四日午前十時から町長室に於て開催、失業者救濟事業として

一、杉平、胡摩澤間道路幅三間延長六十二間

一、胡摩澤、高月間幅二間延長百三十五間

の改修の件を附議し明二十五日の町會に提案する事になつたが該工事に對しては縣より二百三十九圓の補助を交附さるる事に決定した

勿來植田は末場で 四倉が最盛期
◇―昨日の郡下繭市況

石城郡下の繭市場中四倉は現在が最盛期で植田、勿來は既に末場と觀られて居るが未だ上簇せぬ永戸、渡澤川前の大部分及三坂の一部を除き他は生産高の過半數約八萬貫は賣買されたらしい、相場は豫想高より約五圓高で出廻期とて活況は呈してゐるが收支計算は既報の欠損を免れない昨二十三日の取引相場次の如し

四倉 △白繭總貫數二千二百四貫、最高三十一圓五十錢、最低二十七圓六十錢、平均二十九圓十五錢、二十四掛、黄繭總貫數二十貫、最高二十九圓八十錢、最低二十七圓二十錢、平均二十七圓九十錢、掛目二十四掛

植田 △白繭總貫數千百二十三貫、最高三十一圓、最低二十七圓、平均二十七圓十六錢、掛目二十四、黄繭總貫數八百九十貫、最高二十九圓十五錢、最低二十七圓、平均二十八圓、掛目二十四

飯野新校長
長谷川氏略歴

飯野小學校長近藤勝美氏は昨二十三日付を以て依賴退職となり平第二小學校訓導長谷川政氏が後任に決定した

長谷川新校長は本郡內郷村高坂の出身で明治四十五年本縣師範を卒業後同村及湯本田人の各校を經て大正五年平第二の訓導となり今日に至つた精勵恪勤の教育家で本年三十九歳前途を嘱目されてる

生き物の牛馬迄 假借なく差押ふ
郡下の諸税滯納に 當局もホト／＼手を燒く

縣税務平出張所で今年三月以來所員を督勵し五年度分縣税五萬圓一萬三千件の滯納處分を行つて來たが最近之が過半數を整理したので斷然差押物件の公賣に附する筈である、一方國税の方面も農村の不況から田畑地租の未納多く是れが整理のため去る十八日から税務署宮城庶務課長其他が郡內各方面に亘つて徹底的な强制處分に着手したが好間赤井、三坂、永戸方面の各村から差押へた物件五十餘件中には耕馬牛十數頭其他の農具類も含まれて居りそゞろに各農村の行き詰りを物語つて居る、尚ほ四月三十日を納期とする特別地税地租附加税もその過半數が滯納の狀態にあり之が整理にはホト／＼手を燒いて居るが繭の現金化された後に於て幾分緩和されるではないかと一縷の望を繋がれてある

繼母の死から
親子喧嘩の眞相調査？ 因果關係の有無を

平町行商人假名大淵岩作二男繼男（一八）は平常素行惡き上兎角繼母たゞ（四五）との間が折合はず今月始めも些細な事から激昂して沸騰してゐる鐵瓶を投げつけて繼母に大火傷を負はせた爲實父岩作から平署へ說諭方を願ひ出た程であるが其の爲かあらぬか繼母たゞは昨二十三日死亡したので死因其他に關し平署では取り調べを開始する模樣である

一郎何處へ？ 平町田町大嶺一郎（三六）は一昨二十二日午後九時頃胡摩澤町下宿業平塚トヨ方で强か飲酒し四圓餘を支拂はず行衛を晦ましたので目下平署で搜查中

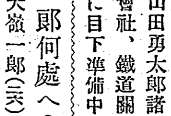
四十八錢を詐取 平町六間門二〇眞木正之氏弟茂（三四）は十六日胡摩澤下宿業平塚トヨから言葉巧に四十八錢を詐取し今二十四日トヨから平署へ告訴された

投稿 （寄書歡迎）
夏休みの憂鬱

○學生行商の押し賣りに關する今夕刊の記事を讀んで『今年もまた厭やな季節が近づいたな』と、妙に憂鬱になつてしまひました、實際之等の人に對する應對は堪え難い吾々女性の負擔だからであります

○ささやかな暮しをしてゐる吾々安俸給生活者の家庭に一打の鉛筆一グロスのペン先。そんなものが何で必要ありませうか、其れを買はなければ『このウチは同情が無い』とか何とか怖い捨てせりふを殘して荒々しく出て行きます、恁うした時弱い吾々女性には何事か『仕返し』と云ふ樣な來るべき（？）迫害の豫感に怯えるのが常です

○御紙にもあつた通り眞面目な書生さんの學資稼ぎなら夏蜜柑一つ代バナナ一本代を節約してもおつき合ひせぬでもありませんが緣日商人そこのけの流暢な口調で捲くし立てられては結論が見え透いてゐる丈けウンザリしてしまひます、何とか我々留守居番の苦痛を緩和して頂く良法がないもんでせうか（舊城跡ＳＹ女投）



艶罪黑白

◇惡い癖だ、此頃アーさんとかイーさんとか苗字の片名を呼ぶのが流行つてるそれもチビのヘナチョコや山出しの女中まで好い氣になつて、友達のつもりで連發してる◇親しみを表示するつもりだらうが親しんで亂れず長幼序あり、鳩に三枝の禮ありと昔の本に書いてある、ナニ解らないつて、閑の時にお出よ◇それでも年增の藝者は『旦那』と呼ぶのが多いやうだ旦那は一番無難で敬意を現はしてる、だんさん、だなはん、誰だダラはんなんて◇尤も片名を呼ばれてデレリとする連中もあるから世は樣々だ！

平町人事

△出生　白銀町九植田本町二七森合芳男二男泰弘　新川町一九長野縣上伊那郡伊那町伊那四八六〇諸橋鐵彌二女忝子　舊城址一東京府荏原郡品川町北品川一三四古畑一男二女俟子

▲死亡　長橋町五二茨城縣筑波郡北條町北條一八鯉沼かね（三八）

平町新風景

文化の洪水だ
東京の續きを歩む心地
外來者 大寺寬氏（寄）

◇――實に素晴しい文化の洪水だ。充賞せる活力の泉源だ。一步でも東北へ入つたと云ふ感じを受けない――東京の續きを歩いてゐる感じだ。

◇さて、人間の花―卽ち美しい婦人が通る。美しい着物、日傘、それからフエルト……。ところで、も一つゲイシャ・ガアル。の多く歩いてゐるのを見かけるのは、先づこの町ほどの所を他のどの市街でも見當らない。これが一つの好奇的材料だ。それからカフエーのオンパレート。これなどは密度から云つたら、東北の市街中第一位ではないか

◇さて、一步獵奇的步を近頃流行のカフエーではないが、少し光線の暗い所を追つて、ミナミ町へ入るとこれは又美しき草花の夜店が並んでゐる。横濱の本牧東京の淺草、龜戸のそれを思はせる『夜ひらく』植木會社である。その軒數の多いとこ、たゞ何と驚くべきフラワー・ガーデン――。

◇平町の活氣は流れてゐる。平町の人の波も流れてゐる。しかし、もつと／＼歩くべきである。東京人、横濱人でなくとも、散步に歩く人の少いのは遺憾である。もつと出步いてしかるべきと思ふ。そして美しく步いて貰ひたい。

◇ヤボな人が少ない。多分、料理屋は盛んでありませう。店頭の裝飾なども、大へん氣が利いてゐる。もつと／＼美しくして好いと思ふ。音樂が大へん流行してゐるらしい。ラヂオとレコードの洪水である。仲々嬉しい現象だ。

◇市街の美化――これは未だ仲々先きがありはしまいか。まづ、旅の者の目に映るのは、ちよつと横丁へ入ると、白晝も平氣で小用を足してゐるナガスネヒコがゐる。それから、到る處に馬糞――それどころでない、高等動物のそれも堆積してある。

◇ここへ來て感心するのは、學生の質素なことである、中等學生のそれに感心する。但し、見つともないのは、明治四十年代の一高生みたいに、肩を吊り上げた學生の多いことである。（序でだが、この學生の中に煙草を喫ふ者の多いのは一寸驚く）

◇マツガヲカ公園は立派である。樹木も古く、やがて全國的にうたはれるであらう。枝を折つたり、幹や土面にエロテツクな落書があるのは困る。筆者が公園を歩く時など、かなりの年配者が、盛んに變態的落書を――彫刻を創作してゐるのを見かけた。

◇最後に、宿屋と戲場――常設館、何れも七十點。常設館の下足の混雜と、旅館の便所の不潔とは、改良これ焦眉の急。

愚庵研究資募集の 島田氏色紙展覽會
◇來月上旬平町で開催

島田忠夫氏が愚庵研究資金を得る爲め、童畫色紙頒布會を計劃しつつある旨既報の通りであるが、東京神田東京堂に開催中なる同氏の童畫色紙展作品は意外の好評を受け既に殆ど買約濟みとなつたので當町でも來月上旬に開催する事に決定、當町の伏見彥衛、水野虎三

郡下町村家屋賃貸價格
第一次調查二百九十萬圓を 縣は三百十三萬圓に修正す

郡下町村今年度家屋賃貸價格第一次調査額二百九十萬六千六百二十三圓に對し縣の增修正二十三萬三千百二十圓、減修正八千二百二十二圓、差引三百十三萬千六百二十一圓である各町村別內譯次の如し（單位圓）

町村	第一次	修正高
泉	五九、五七九	六二、九三七
渡邊	二四、九三三	二七、五〇七
植田	一二七、〇〇八	一三三、七六二
山田	三七、一三二	三八、一三二
錦	五〇、一四六	五四、一三三
勿來	一三三、五三八	一三二、八三四
上遠野	三九、二〇七	五五、四九三
入遠野	四二、三九八	四九、〇三三
川部	三七、二五二	四二、八四六
田人	三九、〇三〇	四四、三九五
平	七八二、七八二	八三二、一八六
飯野	四二、九七六	五三、三七七
夏井	三二、九六七	四〇、四三三
高久	四四、五九四	｜
豐間	四二、二七〇	｜
江名	九一、四四三	｜
鹿島	二八、三三九	三〇、〇〇八
小名濱	一五三、〇三七	二七四、六九九
玉川	二三、八二六	三五、七三三
磐崎	六〇、九九五	六九、五三二
湯本	一六六、一二八	｜
內郷	二一六、三五八	一四四、七三六
好間	六七、七六六	八六、九三八
赤井	五九、二六四	七三、九六二
永戸箕輪	四三、八四八	四一、六〇九
澤渡	一五、六四〇	一四、八〇六
三坂	二八、五四五	二七、〇九〇
神谷	四二、二九五	五三、九九七
草野	六七、四九九	｜
大浦	七〇、九七四	｜
四倉	一六五、六六六	一六三、〇七六
大野	五〇、七五二	｜
平窪	四六、一一一	五五、五三三
上小川下小川	五〇、四二一	｜
川前	三〇、五九八	三三、五九八

地震で振り落され 鳶職人が頭を割る
新藤屋の普請場で 生命危篤の狀態

平町南町二二土木請負業酒井組方佐藤磯八（五二）は昨二十三日午後三時十分頃田町新藤屋旅館の建築場で作業中折柄急激な地震の爲に五十尺の高所より振り落され頭部を强打し田町高久病院で應急手當を加へたが生命危篤である

菓子司 開店 御披露
泉屋支店
藤田女學校隣

藤沼醫院

ハダカゲキ團
二日間限り……
新舞踊にて日延

廿五日 寫眞替り

巨星名星の珍らしき顔合せ

連續 月形龍之助・森靜子
南國太平記 第一篇
東京日日新聞連載中……奇を生み怪を生む全篇息ヅマル樣な大小說

篇名 高田稔・柳さく子
黎明の世界
松竹キネマが新らしき試みに完成せる本年度代表輸出名畫

澤田清・酒井米子
英雄時代
本篇には酒井米子の愛娘新入社米本八重珠孃が大活躍をされてゐます。特に御注目下さい。

料金 金十錢
一平館

一圓十錢のフランス
マルソー會社元詰
マルソー、ブランク
マルソー、ルージ
生葡萄酒
優良にして安價賣行き飛ぶが如し
平二 西村屋藥店 おはなし三番

產科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井阪醫院
平町田町（元合津醫院跡）
電話五五九番

貸切は●●
親しみあるサービスを以つて知られたる！
尼子タクシーへ
電六四〇番
主任 澤正路